

《調査結果の概要》

1 農業集落

(1) 寄り合いの開催回数

調査へ回答のあった約 12 万 6 千集落のうち、過去 1 年間に寄り合いを開催した農業集落数は約 11 万 3 千集落となり、回答のあった農業集落に占める割合は 5 年前に比べ 4.2 ポイント低下したものの 89.4%となった。

また、寄り合いを開催した農業集落の開催回数をみると、5 年前は年 6～11 回の農業集落の割合が最も高かったものの、年 3～5 回の農業集落の割合が最も高くなった。

表 1 寄り合いの開催回数規模別農業集落数（全国）

単位：100集落

	計	寄り合いがある						寄り合いがない
		小計	年に 1～2回	年に 3～5回	年に 6～11回	年に 12～23回	年に 24回以上	
令和 2 年	1,382	1,293	197	327	351	340	79	89
7	1,262	1,128	292	337	260	208	31	133
構成比（%）								
令和 2 年	100.0	93.6	(15.2)	(25.3)	(27.1)	(26.3)	(6.1)	6.4
7	100.0	89.4	(25.9)	(29.8)	(23.1)	(18.5)	(2.7)	10.6

注：（ ）は、寄り合いがある農業集落数を 100 とした割合である。

(2) 寄り合いの議題

過去 1 年間に寄り合いを開催した農業集落の寄り合いの議題をみると、「環境美化・自然環境の保全」の割合が 84.2%と最も高く、次いで「農業集落行事（祭り・イベントなど）の実施」が 77.0%となった。

また、5 年前に比べ、「農業生産にかかる事項」や「農業集落行事（祭り・イベントなど）の実施」などが低下した一方、「定住を推進する取組」、「グリーン・ツーリズムの取組」、「6 次産業化への取組」、「再生可能エネルギーへの取組」は、上昇した。

表 2 寄り合いの議題別農業集落数（複数回答）（全国）

単位：100集落

区分	寄り合いを開催した農業集落	寄り合いの議題（複数回答）										その他
		農業生産にかかる事項	農道・農業 用排水路・ため池 の管理	集落共有財 産・共用施 設の管理	環境美化・ 自然環境の 保全	農業集落行 事（祭り・ イベントな ど）の実施	農業集落内 の福祉・厚 生	定住を推進 する取組	グリーン・ ツーリズム の取組	6 次産業化 への取組	再生可能エ ネルギーへ の取組	
令和 2 年	1,293	778	983	871	1,148	1,127	748	39	29	16	46	64
7	1,128	597	845	692	950	869	481	75	65	56	69	57
構成比（%）												
令和 2 年	100.0	60.2	76.0	67.3	88.8	87.1	57.8	3.0	2.2	1.2	3.6	4.9
7	100.0	52.9	74.8	61.3	84.2	77.0	42.7	6.6	5.8	5.0	6.1	5.0

(3) 寄り合いの議題への取組状況

寄り合いの議題となった取組について、過去1年間に活動が行われた農業集落の割合をみると、「環境美化・自然環境の保全」が94.5%、「農業集落行事（祭り・イベントなど）の実施」が92.5%、「農業集落内の福祉・厚生」が85.5%と高い水準となっている一方、「定住を推進する取組」、「グリーン・ツーリズムの取組」、「6次産業化への取組」、「再生可能エネルギーへの取組」では4割以下となった。

表3 寄り合いの議題への活動状況（全国）

区分	実数					構成比				
	寄り合い の議題と した 農業集落	活動が行われている				寄り合い の議題と した 農業集落	活動が行われている			
		小計	単独の 農業集落	他の農業 集落と 共同	活動が行 われて いない		小計	単独の 農業集落	他の農業 集落と 共同	活動が行 われて いない
	100集落	100集落	100集落	100集落	100集落	%	%	%	%	%
環境美化・自然環境の保全 令和2年 7	1,148 950	1,104 898	792 654	312 244	45 52	100.0 100.0	96.1 94.5	(71.8) (72.8)	(28.2) (27.2)	3.9 5.5
農業集落行事（祭り・イベントなど）の実施 令和2年 7	1,127 869	1,073 804	652 524	420 280	54 65	100.0 100.0	95.2 92.5	(60.8) (65.1)	(39.2) (34.9)	4.8 7.5
農業集落内の福祉・厚生 令和2年 7	748 481	684 412	487 302	197 110	64 70	100.0 100.0	91.4 85.5	(71.2) (73.4)	(28.8) (26.6)	8.6 14.5
定住を推進する取組 令和2年 7	39 75	32 27	18 16	14 11	7 48	100.0 100.0	81.4 35.9	(57.5) (59.7)	(42.5) (40.3)	18.6 64.1
グリーン・ツーリズムの取組 令和2年 7	29 65	25 20	14 11	11 8	4 45	100.0 100.0	87.7 30.4	(55.4) (57.8)	(44.6) (42.2)	12.3 69.6
6次産業化への取組 令和2年 7	16 56	14 12	8 7	6 5	2 45	100.0 100.0	86.7 21.0	(59.5) (60.7)	(40.5) (39.3)	13.3 79.0
再生可能エネルギーへの取組 令和2年 7	46 69	31 22	18 13	13 8	16 47	100.0 100.0	66.4 31.4	(59.4) (61.2)	(40.6) (38.8)	33.6 68.6

注：（ ）は、活動が行われている農業集落数を100とした割合である。

(4) 地域資源の保全状況

農地、森林、ため池などの地域資源の保全に取り組んだ農業集落の割合をみると「農業用排水路」を保全している農業集落の割合が最も高く 83.5% となった。また、5 年前に比べ、「農地」、「農業用排水路」、「森林」、「河川・水路」において、保全に取り組んでいない農業集落の割合が低下した。

保全に取り組んだ農業集落の内訳をみると、「農地」、「農業用排水路」、「森林」、「河川・水路」において、「他の農業集落と共同で保全している農業集落」の割合は低下した一方、「単独の農業集落で保全している農業集落」の割合が上昇した。

表 4 地域資源の保全状況（全国）

	実数					構成比				
	資源がある農業集落	保全している			保全していない	資源がある農業集落	保全している			保全していない
		小計	単独の農業集落	他の農業集落と共同			小計	単独の農業集落	他の農業集落と共同	
農地	100集落	100集落	100集落	100集落	100集落	%	%	%	%	%
令和 2 年	1,360	715	496	219	645	100.0	52.6	(69.4)	(30.6)	47.4
7	1,209	766	568	197	444	100.0	63.3	(74.2)	(25.8)	36.7
農業用排水路										
令和 2 年	1,259	1,022	548	474	237	100.0	81.2	(53.6)	(46.4)	18.8
7	1,164	972	543	429	192	100.0	83.5	(55.9)	(44.1)	16.5
森林										
令和 2 年	1,044	286	199	87	758	100.0	27.4	(69.7)	(30.3)	72.6
7	928	287	207	81	640	100.0	31.0	(71.9)	(28.1)	69.0
河川・水路										
令和 2 年	1,237	747	408	339	490	100.0	60.4	(54.7)	(45.3)	39.6
7	1,125	759	432	327	367	100.0	67.4	(56.9)	(43.1)	32.6
ため池・湖沼										
令和 2 年	469	305	184	120	165	100.0	64.9	(60.4)	(39.6)	35.1
7	497	320	192	129	176	100.0	64.5	(59.8)	(40.2)	35.5

注：（ ）は、保全している農業集落数を 100 とした割合である。

(5) NP0・学校・企業及び都市住民と連携した地域資源の保全状況

地域資源の保全に取り組んだ農業集落のうち「都市住民と連携して保全」の割合をみると、「河川・水路」を保全している農業集落の割合が最も高く、11.3% となった。

地域資源の保全に取り組んだ農業集落のうち「NP0・学校・企業と連携して保全」の割合をみると、「農地」を保全している農業集落の割合が最も高く 3.0% となった。

表 5 NP0・学校・企業及び都市住民と連携した地域資源の保全状況（全国）

	都市住民と連携して保全					NP0・学校・企業と連携して保全				
	農地	農業用排水路	森林	河川・水路	ため池・湖沼	農地	農業用排水路	森林	河川・水路	ため池・湖沼
令和 2 年	67	103	22	94	27	28	17	9	16	5
7	63	94	19	86	27	23	15	8	13	5
実施割合（%）										
令和 2 年	9.4	10.1	7.6	12.6	8.9	3.9	1.7	3.1	2.2	1.6
7	8.2	9.7	6.8	11.3	8.4	3.0	1.5	2.7	1.7	1.4

注：実施割合は、保全している農業集落数を 100 とした割合である。

2 林野面積

(1) 林野面積

林野面積は2,474万haで、これを国有・民有別にみると、国有は712万ha（林野面積に占める割合は28.8%）、民有は1,763万ha（同71.2%）となった。

また、総土地面積に占める林野面積の割合（林野率）は66.3%となった。

表6 林野面積、現況森林面積及び林野率（全国）

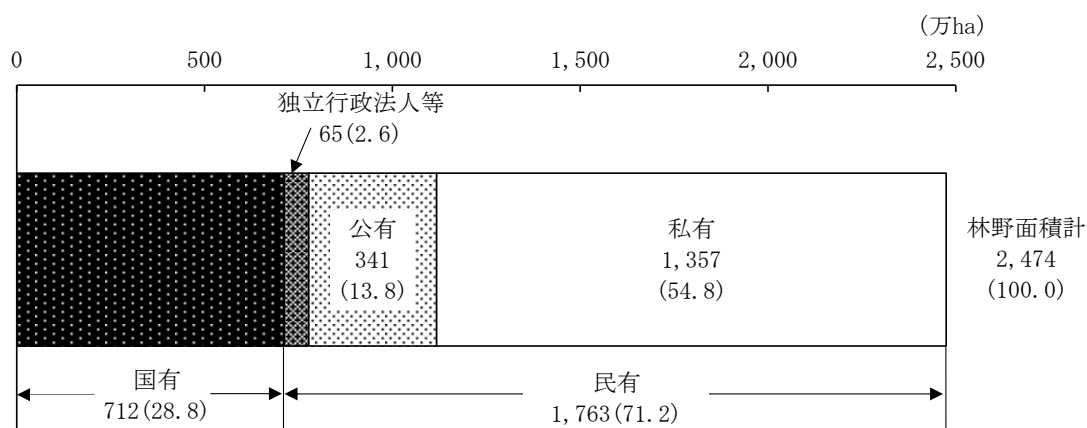
区分	林野面積			現況森林面積			林野率
	計	国 有	民 有	計	国 有	民 有	
	万ha	万ha	万ha	万ha	万ha	万ha	%
平成27年	2,480	718	1,763	2,443	705	1,738	66.5
令和2	2,477	715	1,762	2,444	703	1,740	66.4
7	2,474	712	1,763	2,439	701	1,738	66.3
構成比（%）							
平成27年	100.0	28.9	71.1	100.0	28.9	71.1	-
令和2	100.0	28.9	71.1	100.0	28.8	71.2	-
7	100.0	28.8	71.2	100.0	28.7	71.3	-

注：林野率の算出は、総土地面積から北方領土及び竹島を差し引いた面積を基に算出した。

(2) 所有形態別林野面積

林野面積を所有形態別にみると、私有が最も多く1,357万ha（林野面積に占める割合54.8%）で、次いで国有が712万ha（同28.8%）となった。

図 所有形態別の林野面積（全国）



注：（ ）内の数値は林野面積計に占める構成割合である。

◎ 調査結果の利活用

- ・ 食料・農業・農村基本計画、森林・林業基本計画等、各農林業施策の企画・立案・効果の検証のための資料として活用
- ・ 地方交付税交付金の算定資料として活用